

平成25年度 国への提言・提案にあたって



三重県政の推進につきまして、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。また、政府におかれましては、平成23年9月に発生した紀伊半島大水害からの復旧・復興に際して、迅速かつ適切な対応を進めていただき、併せて御礼申し上げます。

今、私たちの社会には、大きな枠組みの変化が起こっています。大規模な自然災害の頻発、人口減少社会と超高齢社会の本格的な到来や経済のグローバル化による影響など、時代の分水嶺とも言うべき転換期を迎えています。

私は、分水嶺の先にある社会を、行政だけではなく、県民の皆様と一緒に創りあげていくものだと考えています。三重県においては、それを「県民力による『協創』の三重づくり」と名付け、「みえ県民力ビジョン」を策定いたしました。今後、県民の皆様と力を合わせ、「県民力でめざす『幸福実感日本一』の三重」を作り、新しい豊かさのモデルを提示していきたいと考えています。

そしてまた、三重県の実情を踏まえた提言・提案を通じて、日本全体にとって必要とされる政策の立案につなげ、よりよい日本を作っていくことにも貢献したいと考えています。

これらを踏まえ、別記の提言・提案を行うものであり、中でも、南海トラフにおける地震・津波等の自然災害への対策と、紀伊半島大水害からの復旧・復興については、県としても全力で取り組んでいるところです。

つきましては、本年度の国の政策立案にあたり、別記の提言・提案項目について格別のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

平成24年5月

三重県知事 鈴木 英敬

